

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-4-007

補助事業名

平成25年度 実態調査、現在・将来にわたるニーズ調査活動（普及・啓発）補助事業
補助事業者名 法政大学 現代福祉学部 宮城 孝

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

東日本大震災において、岩手県で最も甚大な被害にあった陸前高田市の仮設住宅団地に入居3年目における状況やニーズを把握し、その支援のためのフィードバックを図るとともに、モデル地区において住民が主体となった地域再生への取り組みを支援し、その普及を図る。

(2) 実施内容

- ・ 陸前高田市の市内・外の仮設住宅自治会長へのインタビュー調査
概要版 (<http://rikuzentakatapj.jimdo.com>)
- ・ 平田田谷地区低地利用のためのワークショップの開催支援
- ・ 高田地区暮らしとまちづくりを考える会の開催支援

<p>1</p> 	<p>2</p> 
<p>仮設住宅へのアンケート配布</p>	<p>仮設住宅役員へのインタビュー</p>
<p>3</p> 	<p>4</p> 
<p>広田田谷地区でのワークショップ</p>	<p>高田地区でのワークショップ</p>

2 予想される事業実施効果

入居3年目を迎えた仮設住宅における入居者の暮らしや仮設住宅団地の状況や課題について、広く周知を図り、その支援のあり方や復興施策について提起すること。また、モデル地区における住民主体による地域再生への取り組みが、他の地区へ波及すること。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

『居住3年目を迎えた陸前高田の仮設住宅団地の暮らし調査報告書』

概要版 (<http://rikuzentakatapj.jimdo.com/%E7%A0%94%E7%A9%B6/>)

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

① 『陸前高田の応急仮設住宅団地調査報告（概要版）』2013年10月発行
(<http://rikuzentakatapj.jimdo.com/%E7%A0%94%E7%A9%B6/>)

② 『仮設住宅住まいと暮らしに関する意向調査速報版』2013年12発行
(<http://rikuzentakatapj.jimdo.com/%E7%A0%94%E7%A9%B6/>)

③ 〈フィールドワーク実践報告〉

「インタビュー調査から見える居住3年目を迎えた岩手県陸前高田市仮設住宅における被災者の暮らし」

—被災住民のエンパワメント形成紫煙による地域再生の可能性と仮題 Ⅲ—
法政大学現代福祉学部紀要『現代福祉研究』第14号 2014年3月発行

④ 『仮設住宅の住まいと暮らしに関する意向調査報告（概要版）』

2014年3月発行

(<http://rikuzentakatapj.jimdo.com/%E7%A0%94%E7%A9%B6/>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 法政大学（ハウセイダイガク）

住所： 〒194-0298

東京都町田市相原町4342

担当部署： 現代福祉学部（ゲンダイフクシガクブ）

担当者名： 教授 宮城 孝（ミヤシロタカシ）

電話番号： 042-783-2835

F A X： 042-783-2824

E-mail： miyasiro@hosei.ac.jp

U R L： <http://rikuzentakatapj.jimdo.com>